



うえのきたしょう 上野北小だより

だい ごう
第4号 2025(R7).6.27

はっこうしゃ こうちょう たなか ともひこ
発行者 校長 田中 智彦

がっこうせいかつ いちばめん 学校生活の一場面を！

一
日
一
歩
第十六号

『だんだんおもしろくなつた』

僕は、春休みに、先生と上野図書館で会いました。僕がいつものように、コナンのまんがを選んでいたら、先生に、「こっち来て。」と呼ばれたから、行ってみると、「それ、なに読んでる？」と聞かれました。僕は、「コナン。」

と答えました。すると、先生が、

「マンガ読まんと本読みさ。」

と語りました。そして、

「これおすすめやで。読んだことないけど。」
と言ひながら、「兄ちゃんは戦国武将」という本を渡されました。渡されたとき、「めんどくさいな」「こんな分厚い本借りた」とないから、「戦国武将ってなんや」と思ひながら、借りに行きました。借りに行くとき、お母さんに、「なんの本なん。それ。」

と聞かれたから、「先生がおすすめした本。」

と答えました。
次の日の夜から読み始めました。何日もかけて読んでいるうちにだんだん話の続きを気になるようになり、最後まで読みたいと思いました。

僕は、読むのがゆっくりだし漢字の読み方がわからないときもあって、最後まで読むのに、二か月ぐらいかかりました。その間、何度も返したり借りたりしました。途中で読まない日もありました。そのときは、お母さんに、「今日読まんがつたら画面見るの禁止。」「本読みや。」「など」と言わっていました。

最後のほうは、自分から読むようになりました。最後まで読み終わって、本を返しに行つたときに、「あの本読めたから次の本も読める」と思えるようになり、また小説を借りました。

たまたま会った図書館で起きた出来事でしたが、まさか「このようになると」とは思いませんでした。六年生になってからしばらくしたある日には、「まだあの本読んでる」と教えてくれた時には、「すこくうれしかったです。また、「次の本も読める」といつたように、「自分でできる」と思える貴重な体験につながってよかったです。

じょうき ねんせい がつきゅうつうしん いちまいぶんしゅう
上記は、6年生の学級通信「一枚文集」です。このようにして、子どもたちが書いた作文や自主
がくしゅう など がつきゅうつうしんとう かてい はいしん どうよう
学習ノート等を、できるだけ学級通信等で、ご家庭に配信しています。同様に、ホームページにも、
ひ できごと じゅぎょうふうけいなど まいにちこうしん
その日にあった出来事や授業風景等を、毎日更新しています。

こ せいかう いちばめんいちばめん つむ けっか おも かえ
子どもたちの成長は、こうした一場面一場面を紡いできた結果だと思います。ふり返ってみると、
ずいぶんおお ひ ひ かんしん いちばめん た どま
随分大きくなつたんだなあと、日々感心することばかり。それだけに、こうした一場面に立ち止まり、
こ こころ うご かん
ここで子どもたちがどのように心を動かしたのかを感じることで、とてもほっこりした気持ちになります。また、日々行っている読書推進や基礎学力の向上、授業改善が、このように子どもの中に
い ひ おこな どくしょすいしん きそがくりょく こうじょう じゅぎょうかいぜん
位置付いているのだなあと、改めて考え直させられました。今後も、学校だよりや学級通信、ホ
ームページ等を楽しみにしていたければ幸いです。

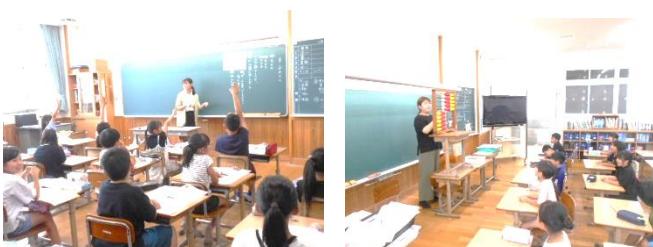
すいえい はじ プール水泳が始まりました！

梅雨入りし、蒸し暑い日が続いています。6月17日(火)にプール開きを行い、連日のようにプール水泳に臨む子どもたちの姿があります。バディを組んで、安全に十分留意しながら、指導をしていきます。同時に気になるのが、熱中症です。こまめに水分を取るなどの指導を行っていますが、暑さ指数を見ながら、一つ一つの活動を楽しめるようにしていきます。



じんけんいしき こうじょう 人権意識の向上

6月13日(金)に「自由と責任」をテーマに授業参観を行いました。多くの方に参観していただき、子どもたちは喜んでいました。ありがとうございました。また、学習の中で、人権政策課や反差別・人権研究所みえ等より講師や弁護士をお招きして、出会い学習を行っています。日々の学習の中で、少しずつ人権意識が高まるように計画的に進めています。



ブレイクタイム

給食の時間、いつもより少し遅く各教室を回っていると、子どもたちから「今日は遅いね」と声をかけられました。手には、食べ終わった食器がのったお盆が。きれいに食べ終わっている様子を見て、しっかりと食べられていることがわかり、とっても嬉しくなりました。おいしい給食に感謝して、少しでも残食が減るといいなあと思っています。

づく しあけ作り

子どもたちの読書を推進したいと考え、本年度もいくつかの「しあけ」を作っています。その一つが、毎週月曜日のお昼の時間に設けた「ブックタイム」。読書の時間を、教師も一緒に楽しむために設けた時間が、とても高評価。一週間の始まりを、静かに本の世界に浸る時間は、豊かな情操教育につながると考えています。他にも、読書貯金や「読書の木」の掲示、伊賀市図書館による「ブックトーク」、読書感想文の書き方指導、読み聞かせなど、多くの「しあけ」を計画的に行ってています。

同様に、基礎学力の向上につながるようになると毎朝「ゴールデンタイム」と称した基礎学力向上を狙った取組も継続中。ローマ字や新出漢字の習熟、九九や約分等の計算力向上等に役立てられるよう、やり方一つとっても様々な「しあけ」をしています。こうした「しあけ」の中で、楽しみながら力をつけてほしいと思っています。